

# 明神原遺跡

～菅原道真公雨乞いの場といわれる祭祀遺跡～

## 目次

1. おすすめポイント
2. 説明
3. 現地写真
4. 「鳥の目」で
5. 城山神社
6. (参) 山城としての城山
7. アクセス

資料  
番号

S6

初版：2025.12.6



## 1. おすすめポイント

### ★菅原道真公ゆかりの祭祀遺跡

道真公が讃岐の国司として赴任されていた時、雨乞いを行い、民を救ったことが様々な形で云い伝えられています。城山神社、滝宮神社、滝宮天満宮にも是非！

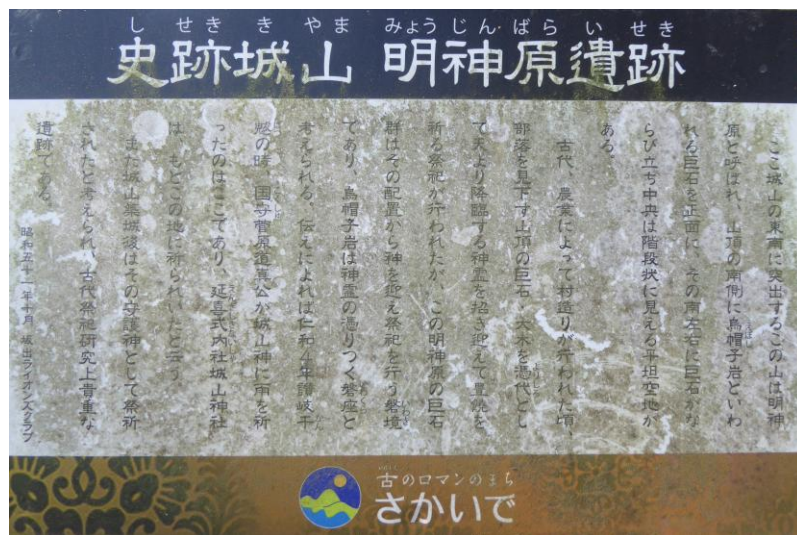
### ★古代山城としての痕跡も見られます

## 2. 説明



2-1

現地説明版



2-2

現地の説明版、やや見難いので転記させていただきます。

### 史跡城山 明神原遺跡（しせききやま みょうじんばらいせき）

ここ城山の東南に突出するこの山は明神原と呼ばれ、山頂の南側に烏帽子（えぼし）岩といわれる巨石を正面に、その南左右に巨石がならび立ち中央は階段状に見える平坦空地がある。

古代、農業によって村造りが行われた頃、部落を見下す山頂の巨石・大木を憑代（よりしろ）として天より降臨する神霊を招き迎えて豊穡を祈る祭祀が行われたが、この明神原の巨石群はその配置から神を迎え祭祀を行う磐境（いわき）であり、烏帽子岩は神霊の憑りつく磐座（いわくら）と考えられる。伝えによれば仁和4年讃岐干魃（かんばつ）の時、国守（こくしゅ）菅原道真公が城山神に雨を祈ったのはここであり、延喜式内社（えんぎしきないしゃ）城山神社は、もてこの地に祈られていたと云う。

また城山築城後はその守護神として祭祀されたと考えられ、古代祭祀研究上貴重な遺跡である。

昭和五十一年十月 坂出ライオンズクラブ



3-1



3-1

南から



3-2

烏帽子岩 割れていなければ正に富士山のような形



3-3



実際の現地では木に遮られますが、木がなければ下のよう  
に絶好の展望地です。正に祈祷の場所として最適であることが領けます



3-4

西を望む



3-5

南東を望む



3-6

西南西を望む

残念ながら飯野山は自山に遮られて見えません



## 4. 「鳥の目」で

2020.2.23



4-1

やや離れて遺跡全景を見る



4-2

遺跡の上空から岩の配列を見る



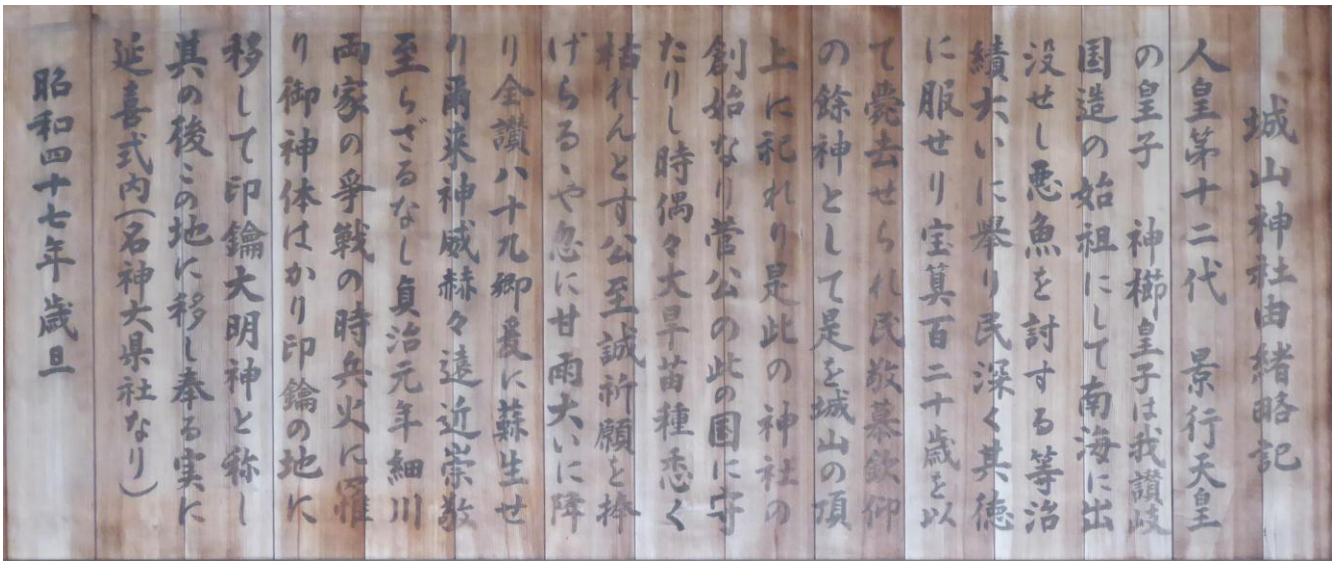
## 5. 城山神社



5-1



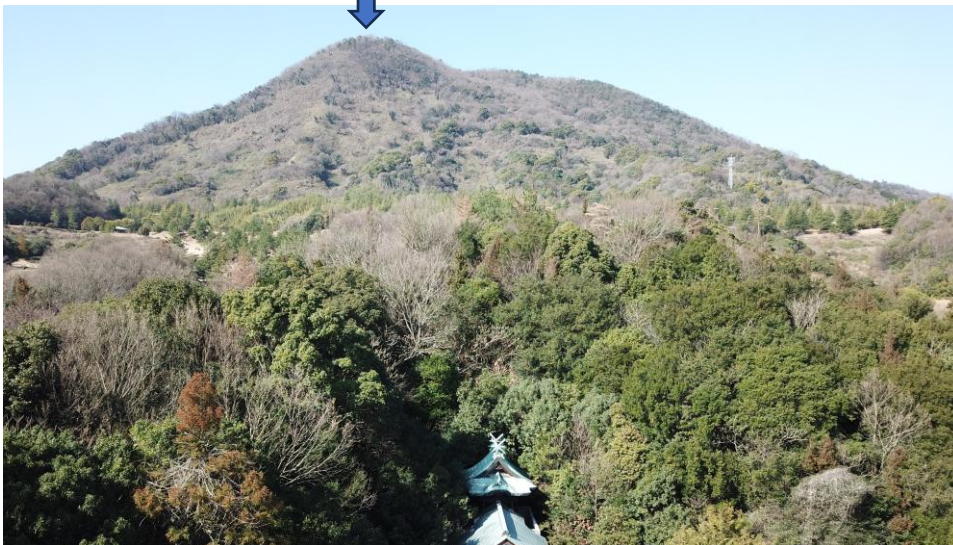
5-2



5-3

明神原遺跡

由緒説明版



5-4

城山神社は明神原遺跡を遥拝する形に建てられています。

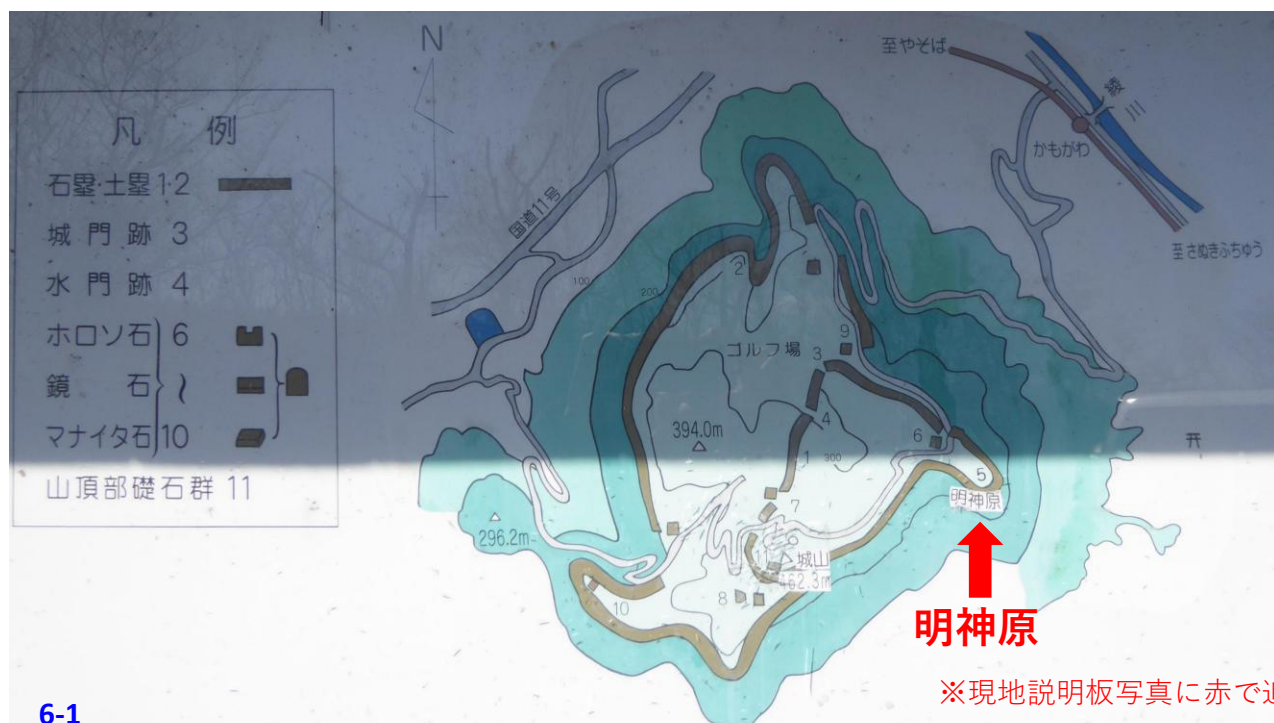
(注) 山の頂のように見えますが突出した尾根になっているためです(7章の地図参照)。







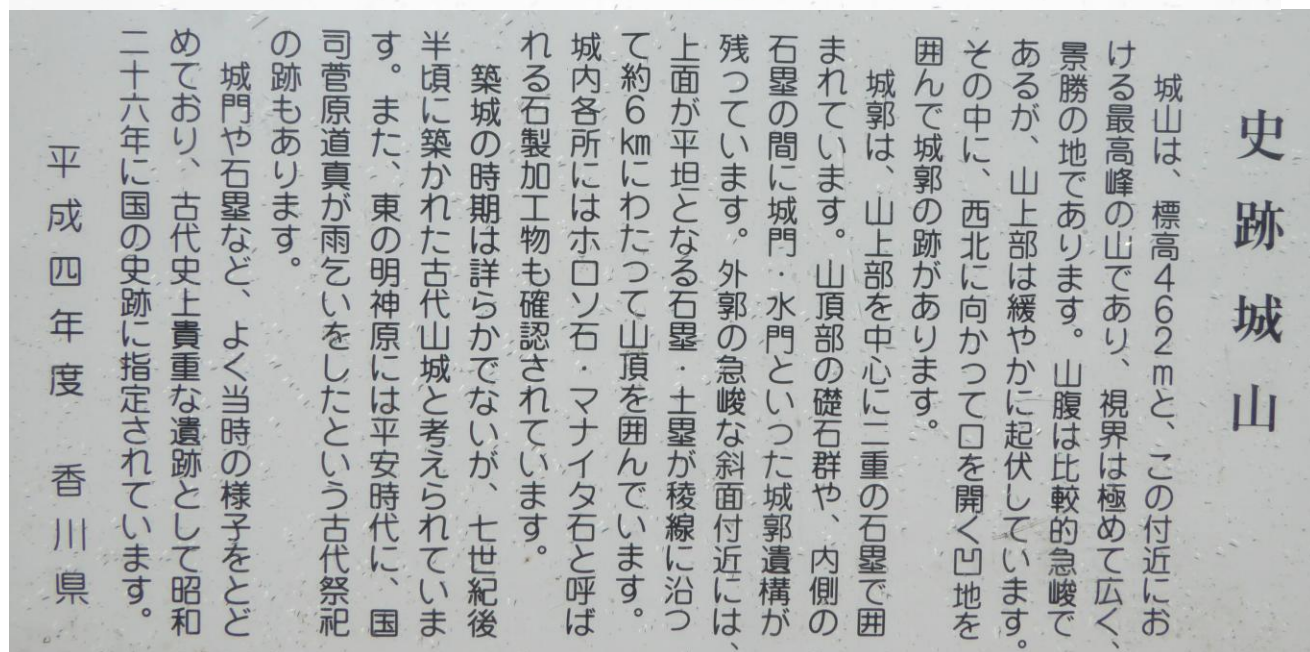
## 6. (参) 山城としての城山



明神原

※現地説明板写真に赤で追記

6-1



6-2

現地説明板

城山は吉備の鬼ノ城と同様、**日本書記に記載のない山城**である側面を持ちます。図のように明神原遺跡も石塁・土塁で囲まれており、実際に遺跡では磐座の外側にそれを示す石列も見られます。



## 7. アクセス

瀬戸大橋

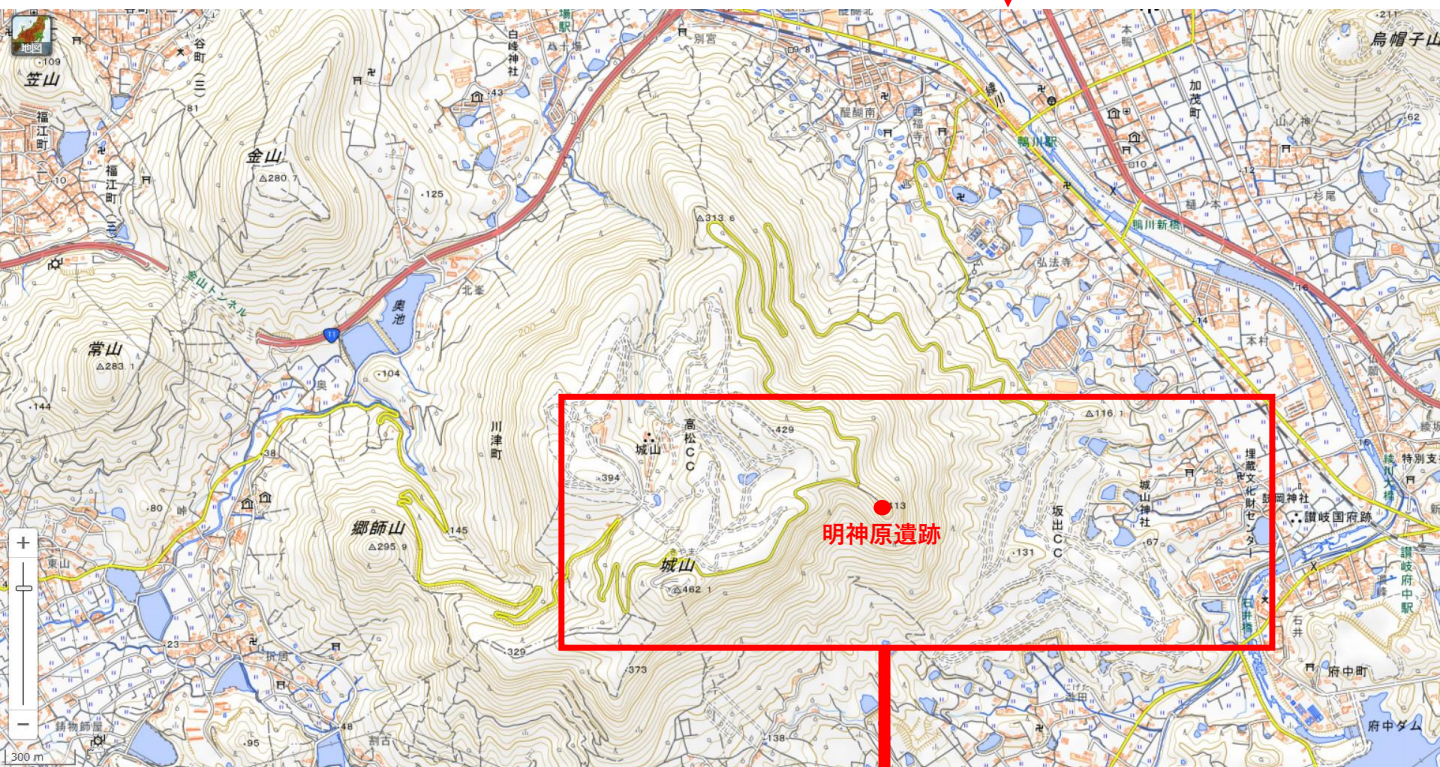
坂出IC

飯野山



7-1

Google Mapに赤・黄で追記



7-2

地理院地図に赤で追記



7-3